

事業概要シート

施策 2003
 ごみの減量化と適正処理の推進 <>の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

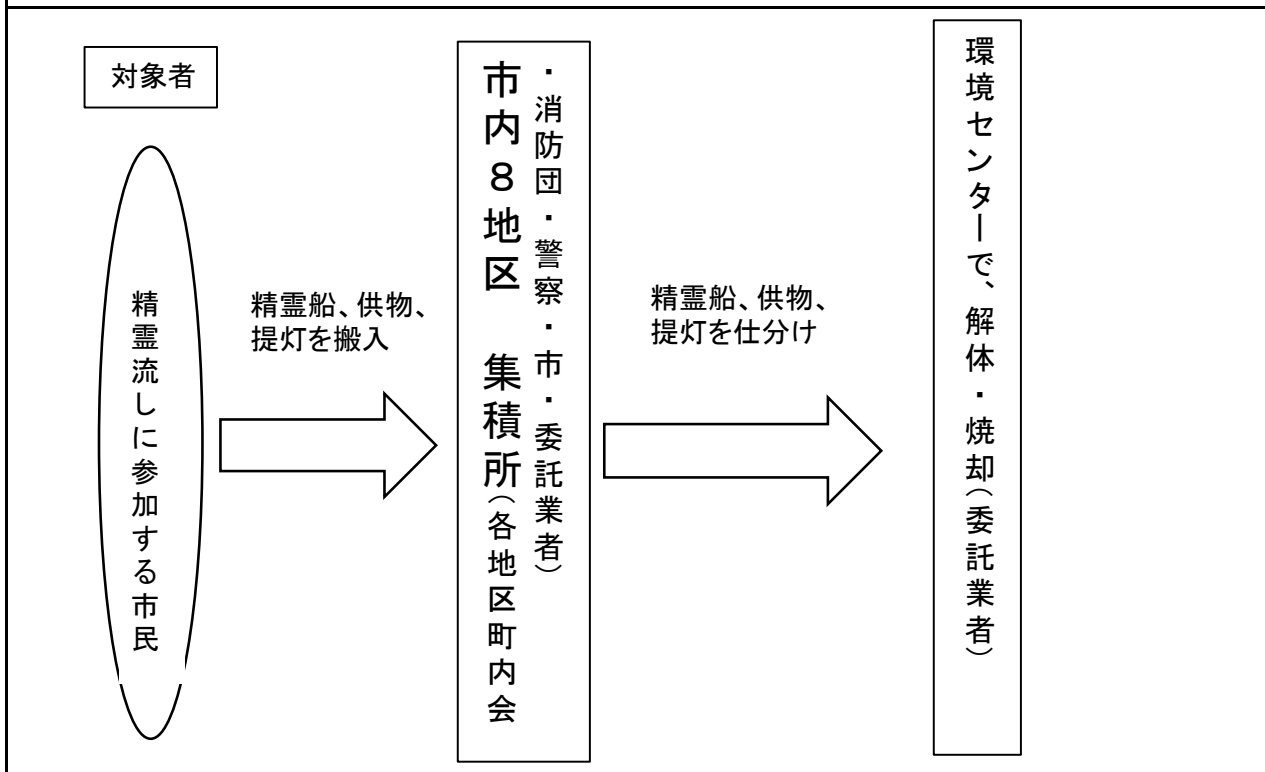
事業名	精霊流し対策事業	現状維持	予算額	8,242 千円
				<< 8,242 >>千円
事業期間	~	財 源 内 訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	8,242 千円
根拠法令要綱等	大村市精霊流し協議会会則 大村市生活環境推進事業費補助金交付要綱			

【事業の目的・概要・対象】

【目的】 市内8地区に集積された精霊船等について、市が一括回収・処分することにより適正な廃棄物処理を行う。

【概要】 市内各地区の町内会長会により運営されている精霊流し事業に対し、その運営費の一部に対し補助金を交付する。
また、各地区の集積された精霊船等の処理について、専門者に委託し回収・処分を行う。

【対象】 精霊流しに参加する市民



【背景】

精霊船等を迅速に処理し、集積所周辺の環境保全を図っていく必要があるが、精霊流しに参加する市民が処理するのは困難なため、市が関与し一括回収・処理を行う必要がある。

担当課	市民環境部 環境保全課	課長	大久保 哲郎
担当者	松下 昌也	問合せ先	0957-53-4111 (内線149)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	集積場所	集積場所	12	12	12	12	12
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	精霊船の処理量	kg	9330	10430	—	—	—
②	供物等の処理量	kg	8600	8690	—	—	—

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	6,686	7,510	8,242	8,242	8,242	8,242	47,164
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	6,686	7,510	8,242	8,242	8,242	8,242	47,164
人件費	1,508	1,695	1,699	1,699	1,699	1,699	10,001
職員(人)	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	1.20人
時間外勤務(h)	27h	28h	30h	30h	30h	30h	175h
嘱託員(人)		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.50人
フルコスト	8,194	9,205	9,941	9,941	9,941	9,941	57,165

妥当性 (市の関与)	一夜限りの行事であり、市が関与して一括回収・処理することで、集積所周辺の環境保全を図っていく必要がある。
有効性 (施策貢献度)	一括回収・処理を専門業者に委託して行うことにより、排出される廃棄物の適正処理が図られる。
効率性 (コスト)	外的要因（死亡者数や精霊船の重量等）が推測できないため、削減の余地なし

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価者のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--